

大谷大学教職課程 履修カルテ① <教職関連科目の履修状況>

所属	学部	学科	学生番号	氏名
		学科		

(中学校・高等学校 数学)

1. 教職関連科目の履修状況

免許法規定	授業科目名	単位	修得年度	教員名	評価	履修者の具体的な傾向・特徴 ※授業担当教員記入欄
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教育原論 教職入門					
教育の基礎的・理論的・実践的に関する科目	教育社会学 教育行政学 教育心理学 発達心理学 特別支援教育概論 教育課程論	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
道徳、総合的な学習の時間、特別活動の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 *高校は「探究」	道徳教育の理論と方法 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 生徒指導の理論及び方法 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含む。)の理論及び実践	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				
教育実践に関する科目	教育実習 教職実践演習					
教科に関する専門的事項の指導法に関する科目	代数学概論1 代数学概論2 幾何学概論1 幾何学概論2 解析学概論1 解析学概論2 確率・統計学概論 コンピュータ概論 数学教育総論					
各教科の指導法	数学科教育法Ⅰ 数学科教育法Ⅱ 数学科教育法Ⅲ 数学科教育法Ⅳ					

2. 教職関連科目の履修状況（66条の6科目・独自科目）

免許法規定	授業科目名	単位	修得年度	教員名	評価	履修者の具体的な傾向・特徴 ※授業担当教員記入欄
日本国憲法 体育 教育職員免 許法施行規 則第66条の6 に定める科目	日本国憲法 体育実技					
	英語 I a-					
	英語 I a-					
	英語 I b-					
情報機器の操作	ICT入門					
大学が独自 に設定する科 目	a.に該当する科目					
	b.人権系科目					
	f~iに該当する科目					
	・中学=0単位以上 ・高校=6単位以上					
介護等体験	介護等体験					

3. 教職に関する学外実習・ボランティア経験等の状況（学校名・期間・内容を記載）

1年次	2年次	3年次	4年次
学校名	学校名	学校名	学校名
期間	期間	期間	期間
内容	内容	内容	内容

以下、大学記入欄

--

大谷大学 教職課程 履修カルテ② <自己評価シート>

<教育学部・中学校・数学科> ※教員免許取得のためのコース毎に作成

(1) 必要な資質能力についての自己評価

学郡 学科	氏名
----------	----

裏面あり

項目	項目	指標	自己評価			
			1年次	2年次	3年次	4年次
1 学校教育についての理解	1 教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
2 子どもについての理解	1 心理・発達論的な子ども理解	子どもを理解するために必要な心理・発達論的基礎知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 子ども状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
3 他者との協力	1 他者意見の受容	他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	4 他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	5 役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つたり、与えられた役割をきちんとこなすことができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
4 コミュニケーション	1 発達段階に対応したコミュニケーション	子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接することができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 子どもに対する態度	気軽に子どもと関わりを合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 公平・受容的態度	子どもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができるか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	4 社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身についているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
5 教科・教育課程に関する基礎知識・技能	1 数学科	これまで履修した数学科教育分野の科目の内容について理解しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 教科書・学習指導要領	教科書や参考資料等の内容を理解しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 教育課程の構成に関する基礎理論・知識	教育課程の構成に関する基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	4 特別活動	道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	5 総合的な学習の時間	「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	6 情報機器の活用	情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	7 学習指導法	学習指導法に係る基礎理論・知識を習得しているか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

必要な資質能力の指標		自己評価				
項目	項目	指標	1年次	2年次	3年次	4年次
6 教育実践	1 教材分析能力	教材を分析することができるか。	H18岩申との対応 教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 授業構想力	教材研究を基にした教科の授業を構想し、子どもの反応を想定した指導案としてまとめることができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	4 授業展開力	子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	5 表現技術	板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を身に付けているか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	6 学級経営力	学級経営案を作成することができるか。	生徒理解や学級経営	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
7 課題探求	1 課題認識と探求心	自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢を持っているか。	生徒理解や学級経営	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 教育時事問題	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分の意見を持つことができているか。	使命感や責任感、教育的愛情	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

(2) 教職を目指す上で課題と考えている事項（前期記入欄：前年度を振り返って記入する）

2年次	
3年次	
4年次	

以下、大学記入欄

--	--

必要な資質能力の指標		自己評価					
項目	項目	指標	H18答申との対応	1年次	2年次	3年次	4年次
6 教育実践	1 教材分析能力	教材を分析することができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 授業構想力	教材研究を主とした教科の授業を構想し、子どもの反応を想定した指導案としてまとめることができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	3 教材開発力	教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	4 授業展開力	子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができるか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	5 表現技術	板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を身に付けているか。	教科の指導力	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	6 学級経営力	学級経営案を作成することができるか。	生徒理解や学級経営	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
7 課題探求	1 課題認識と探求心	自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢を持っているか。	生徒理解や学級経営	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	2 教育時事問題	いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心をもち、自分の意見を持つことができているか。	使命感や責任感、教育的愛情	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

(2)教職を目指す上で課題と考えている事項（前期記入欄：前年度を振り返って記入する）

2年次	
3年次	
4年次	

以下、大学記入欄

--	--